

このニュースは、毎月1回、以下の通り配信されています。

各都道府県石油組合および北海道・各地方石油組合宛
共同事業部会各委員および農林漁業部会各委員

全石連ホームページに「共同事業Gニュース」を常時掲載しています。
いつでもカラーで、過去号から最新号まで、ご覧いただけます。

「全石連」で検索 「石油広場 全石連ホームページ」
「組合員の皆様へ」 「組合員情報」 「共同事業Gニュース」
アドレスは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。

主な内容は（お役立ち情報満載！）

購買事業の「新商品紹介」、主力商品の基礎知識
中型生命等の販売成功例、自家共済、保険の紹介と基礎知識
各種お知らせ
農林漁業A重油制度解説～事務手続きのポイント等 などです。

（目次）

1. 秋期キャンペーン（その4）
2. 中型生命グループ保険キャンペーン中間報告
3. お知らせ
 - (1) SS土壌浄化保険の直近状況について
 - (2) ロール紙保管上の留意点について
 - (3) 共同事業インフォメーションをご活用下さい
 - (4) POSファイルRS型の出荷停止（お詫び）
 - (5) リサイクルトナー（リターン）納期にご理解下さい

農林漁業コーナー（お知らせ～温対税還付制度）

1. 秋期キャンペーン（その4）

キャンペーンがスタートして2ヶ月が経過しました。資材は残り1ヶ月、中型生命は残り2ヶ月となっています。少しでも多くの組合員さんにご利用いただけるよう、各事務局での推進を改めてお願いいたします。

10月30日現在で、キャンペーン目標達成組合は、給油伝票で8組合、洗車タオルで5組合あります。例年最後の1ヶ月でドーンと目標達成組合が増加しますが、全石連・共同事業ツループでも最大限のご支援をしたいと思いますので、遠慮なくご相談下さい。

共同事業グループ一同

2. 中型生命グループ 保険キャンペーン中間報告（11月1日現在の加入者数；8,739人）

第一生命と取り組みを始めた既加入組合員への訪問活動の成果が現れている地域が出ています。1事業所あたり、1～2名の追加加入という状況ではありますが、既加入組合員企業にアプローチすることが、新規加入獲得の可能性が最も高いと思われます。

事務局の皆様が第一生命の社員に同行して訪問することは難しい現状ですので、既加入組合員企業に関する最新情報（従業員数、経営者の人柄など）の提供等の側面支援が、何よりも強力な力添えとなります。改めてご支援お願いいたします。

3. お知らせ

(1) SS土壌浄化保険の直近状況について

埋設年数が長期化している地下タンクへの消防法の規制強化が行なわれたことで、地下タンク・配管からの漏洩事故の賠償リスク対策として、「SS土壌浄化保険」が注目されています。

毎月数件の加入申し込みがきていますが、10月末では295件の加入があり、加入タイプ5A（SS内外5,000万円+SS外5,000万円）が約半数を占めています。

本年7月からは高精度液面計を設置しているSSは保険料が4割引きとなる措置が追加されています。消防法対応として補助金を活用して高精度液面計の設置をお考えの組合員さんには、是非「SS土壌浄化保険」のPRをお願いします。

(2) ロール紙保管上の留意点について

最近、ロール紙の印字が1ヶ月程度で薄くなるといったご意見をいただきました。これを受けて、印字の薄くなった現物サンプルをもってメーカーに確認したところ、製紙メーカーから本会ロール紙（C型=PD150R）は以下のとおり印字保存性7年を保証するとの報告を得ていますので、念のためご報告いたします。

白紙の保存性...常温・常湿雰囲気下（平均20℃、60%RH）で通常自然気候環境下で暗所に3年間保管しても、当初の記録特性を維持する。
記録保存性...常温・常湿雰囲気下（平均20℃、60%RH）で通常自然気候環境下で暗所に7年間保管しても、記録の明瞭さを維持する。

但し、保存性を保証する条件として、プリンターの印字エネルギーが発色させるに十分である（プリンターに問題がない）、可塑剤（ビニールやラップ、プラスチック、革製品などに含まれる）・油（人の皮脂、サラダ油、機械油など）・溶剤等を含有するフィルムや薬品類等に接触しない状態で保管している、複写直後のジアゾコピー紙（青焼き）と接触していない、長期の直射日光に晒されていない、ことを挙げ、仮にこのような条件で印字保管を行うと、短期間で印字の消色が起こりうるというのがメーカーの見解です。

今回の事例は、役所提出用として印字したロール紙を台紙にクリップ留めし、机の暗所で保管されていたものが、数量・単価などの一部分が薄くなる（30枚に3～4枚の割合）といったものでした。保管方法や紙自体には問題がなかったことを勘案すると、印字された感熱紙に指が触れた際、消色させる成分（油や可塑剤）が部分的に付着し、短期間に発色層まで浸透したことによって印字が薄くなった可能性が高いと思われます。

これらを踏まえて、ロール紙の取扱いには以下の点にご留意されますようお願いいたします。

水・油の付いた手で印字部分を極力触らない（ハンドクリームも消色の要因です）。

印字部に油性ペン、蛍光ペンで書き込まない。

印字部にメンディングテープを貼らない。

保管の際は、ビニール等に直接触れないようにし、普通紙などにクリップ留め又は糊付け（紙用途の水性糊使用）する。

未使用のロール紙は包装したまま暗冷所に保管する。

お客様へ渡すロール紙に関しては、印字部分を内側に折ってお渡すする。

家電量販店では保証書を上記のように渡して消色を防いでいますので、参考にして下さい（但し、誤給油クレームにつながる可能性もあるので、ロール紙を渡す際には油種、数量をお伝えするのがベストです）。

(3) 共同事業インフォメーションをご活用下さい

今月22日付けのぜんせき新聞に差し込みました「共同事業インフォメーション秋号」について、キャンペーン周知等で追加を希望される組合さんにはA3両面印刷版をお送りしますので、お気軽に資材チームまでお申し付け下さい。

(4) POSファイルRS型の出荷停止（お詫び）

メーカーの事務所移転に伴い、POSファイルRS型の出荷を11月8日から13日までの6日間停止させていただきます。皆様にはご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、ご理解の程宜しく申し上げます。

(5) リサイクルトナー（リターン）納期にご理解下さい

リサイクルトナーには即納品（プール品）とリターン品とがございますが、リターン品は商品によって2週間程度納期をいただくケースもございます。

リターン品は工程として、お客様のところからご使用済みカートリッジにトナー充填し、出荷段階において最終検査を行うため、相応の期間を要してまいります。

上記事情をご理解いただき、リターン品のご注文は余裕をもってお願いいたします。

温対税還付制度 登録のお願い

前回もお知らせしておりますが、温暖化対策税（温対税）の還付制度対象油種（農林漁業用軽油・海運用燃油）を取り扱う販売業者は、事業者登録が必要となりますので、石油組合に登録手続きをしてもらうこととなります。

既に国Aの登録がある販売業者には同じ番号を付与する予定ですが、登録は改めてそれぞれ必要となります。お忙しいところ恐縮ですが、対象油種を取り扱う販売業者の方へのご案内方よろしくお願ひいたします。

温対税還付制度

総括表及び手引等の組合への送付について

組合各位には連絡済ですが、温対税の還付制度に関し、各様式類と全石連作成の手引を下記要領にてお送りする予定となっています。

発送日、到着予定日：10月31日発送、11月2日組合到着予定

発送物及び部数：（部数は基本部数です。）

- ・登録変更届：3冊
- ・登録取消申請書：1冊

- ・農林漁業用軽油 受払台帳：50枚
- ・農林漁業用軽油 確認証（様式7）：50冊

- ・海運用燃油 総括表（様式第3号）：50冊

- ・全石連手引 農林漁業用軽油：50冊
- ・全石連手引 海運事業用燃油「暫定版」：50冊

なお、手引等の追加希望の場合は担当者会議の配布資料「B3」にて11月16日までにFAXでご連絡下さい。上記までにご連絡いただいた場合は、12月第2週ごろ組合宛お届けする予定としております。

また、海運事業用燃油は「暫定版」となっておりますが、登録業者と組合に直接関係する個所の変更予定はありません。